

第1章 多摩区制50周年記念事業の紹介

令和4年4月に多摩区制50周年を迎え、実行委員会主催事業、冠事業、事業企画など、様々な記念事業が多摩区各所で開催されました。

多摩区制50周年記念式典

昭和47(1972)年に多摩区が誕生し、多摩区制50周年を迎えたことを祝して、記念式典を開催しました。

開催日 令和4年4月30日(土)
14時～16時

会場 多摩市民館2階 大ホール

参加者 241名



記念式典プログラム

- 開式の言葉: 多摩区長 藤井 智弘
- 主催者挨拶: 多摩区制50周年記念事業
実行委員会委員長 濃沼 健夫
- 市長挨拶: 川崎市 福田 紀彦 市長
- 来賓祝辞: 川崎市議会 橋本 勝 議長
- 来賓紹介
- 記念映像上映
- 区制50周年記念シンポジウム
 - ・基調講演「川崎フロンターレが取り組む地域密着」
講演者: 川崎フロンターレクラブ特命大使 中西 哲生 氏
 - ・パネルディスカッション「魅力ある地域資源を活かした多世代で創るまちづくり」
- 閉式の言葉: 多摩区制50周年記念事業実行委員会副委員長 末吉 一夫



福田紀彦市長の挨拶



橋本 勝議長の祝辞



記念映像上映



パネルディスカッションの様子



記念映像の上映

今は見ることができない、貴重な昔の多摩区の風景や街並み、多摩区に住む人々の生活の営みなどをまとめた記念映像を上映しました。本映像の編集・上映は川崎市内にある日本映画大学に御協力いただきました。



基調講演

「川崎フロンターレが取り組む地域密着」をテーマに、川崎フロンターレクラブ特命大使の中西哲生さんに講演を行っていただきました。



講演要旨

令和5年3月に、川崎市多摩区の生田に「フロントウン生田」というスポーツ施設ができることになりました。

フロントウン生田には、サッカーコート他、体育館やランニングコースなどの様々な運動施設ができる予定です。

この「フロントウン生田」が、川崎フロンターレと区民の皆様が交流する場として、また、多摩区のスポーツツーリズムの拠点となるような場所になってほしいと思います。

現役時代は、多摩区を通って練習場に通っていましたが、区内には沢山の梨園や畑、そして生田緑地をはじめとする緑が豊富にあり、様々な資源がある素晴らしいまちだと私は思います。

そういった資源を上手に活用していくことで、スポーツや運動などの様々な活動につながっていくと思います。



川崎フロンターレクラブ特命大使
中西 哲生 氏

元川崎フロンターレの選手でキャプテンを務めており、J1昇格に大きく貢献。

現役引退後は、スポーツジャーナリストとしてテレビ出演やコラム執筆など多方面で活躍。現在まで、幅広い世代にフロンターレの魅力を伝え、パーソナルコーチとして久保建英選手をはじめとした選手たちへ指導を行っている。



パネルディスカッション

持続可能でみんなが希望を持てるまちづくりをさらに発展させる契機とするため、地域で様々な活動をされている方をお招きし、「魅力ある地域資源を活かした多世代で創るまちづくり」をテーマにパネルディスカッションを行いました。



登壇者紹介

パネラー

倉本 明氏(葉月町会会長)
岩野 正行氏(民家園通り商店会顧問、多摩区観光協会副会長)
内山 恵太氏(ちょいマル主催者、専修大学学生)
中西 哲生氏(川崎フロンターレクラブ特命大使)

ファシリテーター

和 秀俊氏
(田園調布学園大学准教授 兼 地域交流センター長)

オブザーバー

藤井 智弘(多摩区長)



各パネラーからは、葉月町会における「ボランティア助け合い活動」や世代間交流・互助意識の醸成に欠かせない数々のイベント、民家園通り商店会の夏祭りや「食の祭典in生田緑地」等の地域を巻き込んだ大規模なイベント、グリーンバード専修大学チーム等学生の地域と連携した取り組み、これから誕生するフロンタウン生田を拠点とする地域に密着した活動等が紹介され、幅広い世代が参加する取り組みを推進するための様々なアイデアが提示されました。

これまで積み上げられてきた地域での取り組みや活動を振り返りながら、人と人との繋がりを含む地域資源が再認識され、これらを活かしながら、世代にとらわれず交流・連携が行われ、みんなが希望を持ち生き活きとする多摩区のまちづくりの将来像が展望できるパネルディスカッションになりました。



冠事業・事業企画

多摩区制50周年を区民の皆様と一緒に祝い盛り上げていくため、「冠事業」と「事業企画」を公募しました。実施された各事業を一覧表で紹介します。

次のページからは、各事業の実施風景を季節ごとに紹介します。

- 冠事業** 多摩区制50周年記念の冠を付けて一緒にお祝いしていただいた事業
- 事業企画** 区民や地域団体等が主体となって企画・実施していただいた事業

開催月	冠事業名称
4・5月	川崎・しんゆり芸術祭2022
6月	多摩区ふれあいウォーキング
	第21回多摩ふれあいまつり
	長尾の里あじさいまつり
7・8月	生田緑地スタンプラリー
8月	夏休み!多摩区エコフェスタ
	生涯学習センター公開講座「西生田キャンパスのタヌキから学ぶ」
8・9月	どうぶつ愛護フェアinたま区
9月	たまたま子育てまつり
	第20回ふれあいミュージックフェスタ
10月	第45回多摩区民祭
	多摩まちかど祭
10・11月	駅からハイキング
11月	多摩区3大学コンサート

開催月	冠事業名称
12月	生田緑地⇄多摩川ピクニックラリー
	ピクニックコンサート
	ピクニックタウン多摩区地域周遊イベント
1月	たま音楽祭
	多摩区防災フェア
2月	多摩区安全・安心まちづくり講演会
3月	たま学びのフェア
	多摩区スポーツフェスタ
7~1月	多摩区こどもの外遊び交流事業
年4回	アトリウムコンサート
年7回	観光ボランティアガイドによるガイドツアー
通年	歌とリトミック 多摩川幼児サロン なかよしランド

開催月	事業企画名称
5月	登戸・たまがわマルシェ
8~10月	登戸研究所の歴史と地域の歴史を振り返り、未来を見据える
11~3月	連続講座 生田緑地から辿る地域福祉の源流 ~多摩区から発信する地域共生社会~
通年	川崎市多摩区を応援!オリジナルMV作成プロジェクト

